



題字 川島源司先生 (元学園長)

同窓会からのお知らせ

— 震災用ヘルメットを寄贈 —

平成24年度同窓会事業を紹介いたします。詳細は同窓会のホームページをご覧ください。特別事業として、本学の防災対策の一環として約800個の震災用ヘルメットを寄贈することになりました。また、今年度インドネシアから来日した3人(看護学科)の外国人私費留学生に対して奨学支援金を支給します。

通年事業として、①同窓会活動の助成として各学科・専攻事業に助成金を支給しています。②スポーツ・文化・社会活動に功績のあった卒業年次生に、同窓会会長表彰(1名)と同窓会表彰(複数)を行い、奨励金を授与しています。③スポーツ・文化・社会活動に功績のあった卒業生には同窓会特別表彰を行います。その他、在学生支援事業として本学の学園祭やよさこい祭りに支援金を支給することや、入学式や卒業式にはスタンド花を贈っています。今後は、高知学園校友会との交流も深めていく方針です。
(高知学園短期大学同窓会事務局)

生活科学学科の同窓会助成活動について

生活科学学科 古屋 美知 (旧食物栄養科第23期卒業生)

同窓会では毎年各学科に対して活動助成金が支給されていますが、この制度をご存じない方も多いのではないのでしょうか。生活科学学科では毎年趣向を凝らした活動を実施していますが、現同窓会の副会長でありZUMZUMの経営者



(写真は平成24年度実施の講演会風景)

でもある濱田さんと一緒に企画した「気をつけていますか健康づくりのための食事バランスガイド活用法」では、高知農政事務所から講師をお招きし、卒業生と在学生が一緒になって食と栄養に関する勉強をすることができました。昼食をとりながらの意見交換も活発に行われ、有意義な一時を過ごす事ができました。参加者も年々増加しており大変好評です。是非皆さんも興味深い企画を考えこの活動助成金に申請してみてくださいいかがでしょうか。

社会と近い医療検査専攻

医療衛生学科医療検査専攻

中村 泰子 (旧衛生技術科第20期生)

医療検査専攻は病院、検査センターなどで活躍する臨床



検査技師を育成しています。昨年度は3月に同窓会の協力を得て、高知県臨床検査技師会の主催のもと3回、学生支援活動(学内で実習)が行われ、医療検査専攻の学生が参加しました。実際に医療現場で働く臨床検査技師の方たちに指導されながら、現場でも行う様々な検査を体験することは学生たちにとって将来へのビジョン確立に大いに役立っています。また、医療検査専攻では、臨床検査技師として県内外で大活躍する卒業生を招き、キャリアアップセミナーを年に一度開催しています。卒業生の熱い講演は学生たちの心を震わせ、「私も卒業後の場に立てるような臨床検査技師になる！」と聴講後、宣言する学生も。県内の多くの臨床検査技師は学短卒業生です。同窓会、先輩方から応援をいただいで今年度も新人技師を輩出します。

歯科衛生専攻の今

医療衛生学科歯科衛生専攻

和食 沙紀 (旧保健科歯科衛生専攻第26期生)

近年歯科衛生士は、歯科医院だけでなく高齢化に伴い病院や高齢者施設などでも必要とされてきています。そこで歯科衛生専攻では、高齢者・障害者に対し、口腔の清掃だけでなく機能や審美性にも対応できるように歯科衛生士の養成に力を入れています。3年制となり従来の教科に加え、口腔ケアや摂食嚥下、運動機

能などの教科が加わり、幅広く活躍できる歯科衛生士を輩出するため、充実した講義・実習の入ったカリキュラムを展開しています。上級生から下級生に歯磨き指導を行う実習などもあり、学年を超えての学生同士の交流もあります。また、卒業生については、生涯学習を通して新しい情報を提供しています。ご参加をお待ちしています。
「歯科臨床実習室がリニューアル」平成24年10月から新しく歯科診療台18台にパソコンが設置され、口腔内やレントゲンの映像等、多彩な機能を使用した実習が可能となりました。



今号より
高知学園短期大学
同窓会の会報を
載せることになりました。